

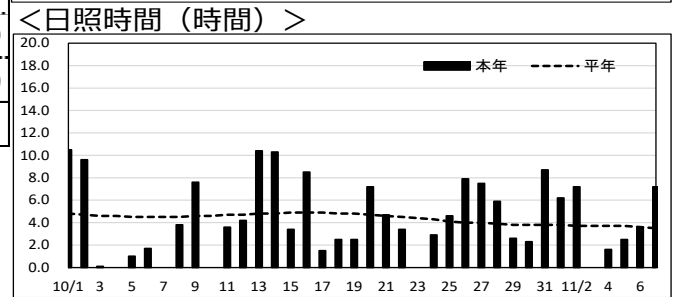
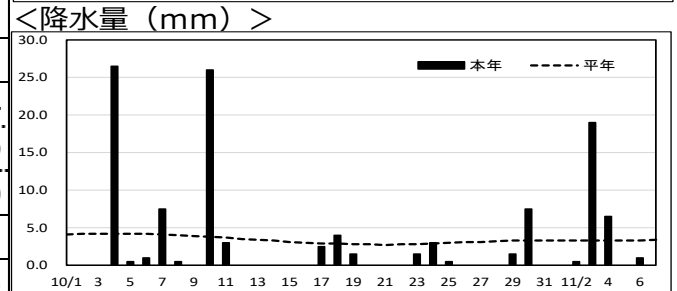
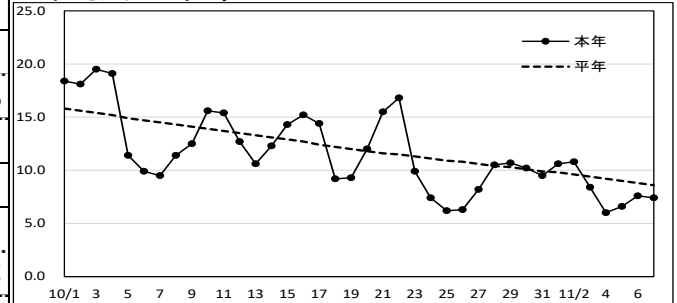
令和4年 東青りんご情報 第11号

令和4年11月9日発行 東青農業普及振興室

果実横径 (cm)

10月1日～11月7日気象 (黒石アメダス)
 <平均気温 (°C)>

地点	品種	年次	10/11	10/21	11/1
青森市 浪岡 北中野 (県生観)	ふじ	本年	9.0	9.2	9.3
		平年	8.4	8.5	8.6
		前年	8.4	8.5	—
		平年比	108%	108%	108%
	王林	本年	8.7	8.8	収穫済
		平年	8.3	8.4	8.5
青森市 田茂木野	ふじ	本年	9.1	9.3	9.4
		平年	8.7	8.9	8.9
		前年	8.9	9.0	9.0
		平年比	105%	104%	106%
黒石市 りんご研	ふじ	本年	9.0	9.2	9.3
		平年	8.7	8.8	8.9
		前年	8.7	8.8	9.0
		平年比	103%	105%	104%



※平年値：浪岡北中野のふじは平成13年～令和3年の平均値、
 王林は平成18年～令和3年の平均値。
 田茂木野のふじ・つがるは令和4年から調査場所変更の
 ため参考値（平成8～令和3年の平均値）。
 りんご研究所は平成14年～令和3年の平均値。

【概況】

11月1日の果実横径は、浪岡、青森ともに平年を上回った。

10月1日～11月7日の平均気温は、平年に比べ青森が0.1°C高く、黒石が0.5°C低かった。降水量は、平年比で青森が84%、黒石が88%であった。日照時間は、平年比で青森が107%、黒石が101%であった。

1 作業の進ちょく状況

・収穫は、王林、有袋ふじが終了。無袋ふじは、盛期～後半を迎えている。

2 今後の作業 (重点作業)

- ・無袋ふじは、平年より果実熟度が進んでおり、また、つる割れ果の発生が多いと予想されているので、収穫遅れにならないよう適期収穫に努める。
- ・果実疫病の感染を防ぐため、果実に泥が付着しないように注意する。
- ・モモシクイガ被害果を流通させないために、収穫した果実は選果時に徹底して選別する。被害果は見つけ次第、7日以上の水漬けなど適切に処置する。
- ・野ネズミ対策は積雪前と消雪後が効果的なので、忌避剤や殺そ剤、プロテクターなどの資材を用いて対策する。苗木や若木、わい性台木は被害を受けやすいので、防止対策を徹底する。

ふじの肥大量 (cm)

地点	年	10/21～11/1
青森市 浪岡吉内	本年	0.1
	平年	0.1
	前年	—
青森市 田茂木野	本年	0.1
	平年	0.0
	前年	0.0
黒石市 りんご研	本年	0.1
	平年	0.1
	前年	0.2

○「ふじ (無袋)」果実熟度

(りんご研究所、11月6日)

年	果重(g)	硬度(lbs)	糖度(%)	酸度	ヨード反応	着色指数
本年	395	14.1	13.6	0.286	1.7	3.9
平年	357	14.7	14.5	0.381	1.8	3.8
前年	357	14.5	15.2	0.340	2.1	3.6

○「ふじ (無袋)」の収穫時の標準指数

糖度 (%)	ヨード反応	硬度
13.5以上	2以下	13～16

注1 着色指数：指数0～5 (大きい数値ほど着色良好)

注2 ヨード反応：指数0～5 (小さい数値ほどでんぷんが少ない)

無袋ふじの収穫は11月15日頃まで！
モモシクイガ等病害虫被害果が混入しないように山選果の徹底を！
野ネズミ、雪害対策など冬越しの作業を手落ちなく！